

# 「学力向上ポートフォリオ(小学校版)」

## 学力向上目標

### 【真の学力の育成を図る学習指導の充実】

- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる。
  - ・漢字や文章の基本的な読み書きができる。(自校テストで3年生以上平均75%)
  - ・算数の基本的な計算ができる。(自校テストで3年生以上平均75%)
- 思考力・判断力・表現力を高める。
  - ・令和3年度全国学力・学習状況調査(算数)「思考力・表現力・判断力」で平成31年度(数学的な考え方)より自校の平均正答率を1pt向上させる。
- 主体的に学習に取り組む態度を涵養する。
  - ・各教科の授業において、「ねばり強さ」や「自己調整能力」を高めるために、学習のまとめと振り返りを必ず行い、児童の変容を見取る。

## 具体的な手立て

- ① 一時間の学習のめあてを明確にし、児童が主体的に考え、学びを創る授業を推進する。
- ② 「ドリルパーク」での学習やその履歴を活用し、基礎・基本の確実な定着を図る。
- ③ 単元の導入では、問題提示を工夫し、「なぜ」を見出す場を設定することにより、課題設定能力を高める。
- ④ タブレットパソコン上でノートの写真を共有するなど、協働的で対話的な学びの場を設定し、比較・検討を通して、考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ⑤ 共同学習ソフトの特性を生かし、考えをまとめたり、伝え合ったりする場を設定し、主体的に思考・表現することができるようにする。
- ⑥ 課題に正対したまとめを考えたり、授業の振り返りをしたりする活動を通して、できるようになったことを児童が実感できる工夫を行う。

## 結果

## 今年度の振り返り・次年度に向けて